

# 自治体保健師のキャリアパスモデル(案)

				個人の志向や目指すべき方向によって異なる（複線型）	
スペシャリスト志向	Level I-1 Level I-2	Level II-1	Level II-2	Level III 専門職としてのスペシャリスト	
マネジメント志向				Level IV-1 Level IV-2 Level IV-3 (Level IIIと同様の段階)	
機能	スタッフ	プリセプターとしての機能	係や課のリーダー機能	統括的立場の保健師としての機能	課や部の長としての機能
ジョブローテーション	保健衛生部門	・異動（本庁、分散配置先） ・業務内容や受け持ち地区変更	3～4年程度のスパンで、 保健衛生部門（県保健所、保健センター）や 福祉、国保などの分散配置先を異動	本庁や保健所、保健センターなどで組織全体を見渡し、 ジョブローテーションや配置に意見する (計画的な採用や人材登用)	
OJT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリセプターから指導を受ける</li> <li>・プリセプターとしての実践</li> <li>・プリセプターを支援する</li> <li>・熟達した知識や技術を後輩保健師へ指導</li> </ul> <p>各種計画への参画、各種計画策定、ワーキングへの参画</p> <p>事例検討</p> <p>業務別研修を段階的にかつ計画的に受講する</p>				
Off-JT	<b>Level Iの研修</b> (国、県、保健所、各市町村等と大学や関係団体との協働による研修) 【①保健師としてLevel I 1～2に見合った研修】 【②自治体職員としての研修】	<b>Level II-1の研修</b> (国、県、保健所、各市町村等と大学や関係団体との協働による研修) 【①保健師としてLevel II-1に見合った研修】 【②自治体職員としての研修】	<b>Level II-2の研修</b> (国、県、保健所、各市町村等と大学や関係団体との協働による研修) 【①保健師としてLevel II-2に見合った研修】 【②自治体職員としての研修】	<b>Level IIIの研修</b> (国、県、保健所、各市町村等と大学や関係団体との協働による研修) 【①保健師としてLevel IIIに見合った研修】 【②自治体職員としての研修】	<b>Level IV1～3の研修</b> (国、県、保健所、各市町村等と大学や関係団体との協働による研修) 【①保健師としてLevel IVに見合った研修】 【②自治体職員としての研修】
自己研鑽	昇任試験のための学習				
	管内保健師や他の所属保健師との交流、多様な価値観の保健師や他職種との交流				
	学会や各種勉強会（任意）への参加	学会へ参加し活動発表・報告	学会発表への助言（後輩へ自己研鑽の機会を与える）		

作成：平成27年度厚生労働科学研究「地域保健に従事する人材の計画的育成に関する研究」（研究代表者 奥田博子）/分担研究「自治体保健師のキャリアパスモデルの開発」分担研究者中板育美にて提示されたキャリアパスモデル\*を中板育美が「保健師に係る研修等のあり方に関する検討会」のために改編 ※47都道府県看護協会保健師職能委員長(自治体での活動経験が20年以上の者)へのグループインタビュー結果と、昨年度実施した「保健師のキャリアに関する概念分析」結果を統合し作製したもの。